



あたらしき大地



1984年9月号 NO4

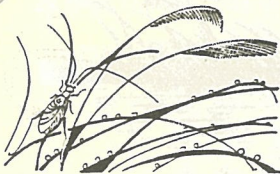


“(株)大阪木材団地サービス”が設立 され8月25日から業務を開始

かねてより設立の準備をすすめていた「(株)大阪木材団地サービス」が去る8月7日に設立され、組合の傍系会社として発足することになりました。会社の概要は下記のとおりですが差当っての事業は損害保険の代理業務で、すでに住友海上火災保険(株)、安田火災海上保険(株)、及び千代田火災海上保険(株)の3社と代理店契約を結び、去る8月25日から業務を取扱っています。今後組合員の多数が利用されることを大いに期待しております。

〔会社の概要〕

- | | |
|--------|--|
| (所在地) | 大阪府南河内郡美原町菅生 688-106 大阪木材工場団地(協)内 |
| (役員) | 代表取締役 中川 藤一
取締役 成瀬 良彦、橋本 禎夫、
磯口 清、西野 棟雄、 |
| (資本金) | 100万円 |
| (業務内容) | 1. 損害保険代理業
2. 不動産の賃貸、売買業
3. 木材に関する技術開発、調査、研修、サービス業務
4. 製品展示会、講演会、旅行等の斡旋業務
5. その他 |



株式会社大阪木材団地サービス設立に寄せて

代表取締役 中川 藤一

59年3月から西野委員長、松本、井上、小笠、各委員の方々の手元で研究して貰っていた、大阪木材工場団地協同組合の主宰する株式会社が去る8月7日設立されました。この会社は協同組合ではやれない事を補って、組合員のプラスになってもらいたいという趣旨です。手はじめに3か所の損害保険会社と契約し、事務局職員もこの資格をとりました。火災保険等の保険業務から積極的に活動したいと思っています。協同組合員皆さんのための会社として有効な使い方を考え大いに盛りたて発展させ、お互いの所へその利益の所産が、かえて来るようにしたいと思います。永遠に発展させるべき私達の協同組合の打撃率の高い打者に成長して貰いたいと念じています。

【理事会の議事録から】

1. (株)建の組合加入について

従来から当団地内の(株)紅中の施設で営業していた(株)建が、このたび中畑木材(株)の所有地の一部 2,097㎡〔葵建装(株)の隣地〕を取得し、去る8月7日付で組合への加入が承認された。当社は(株)紅中の姉妹会社で、会社の概要は次のとおり。

(代表者) 中村 正作 (本 社) 大阪市浪速区幸町4-4
 (設 立) 昭和46年12月1日(資本金) 30,000 千円
 (業 種) 合板、建材、住器、インテリア、アウトテリア、資材の卸売

2. 菊水(株)所有地の一部を永大産業(株)へ譲渡

組合員の菊水(株)の工場用地の一部 1,487㎡をこのたび同じ組合員である永大産業(株)へ譲渡された。

3. 住宅地に公開用の3階建木造住宅の建設を計画

さきに造成した狼谷住宅地の一区画に公開モデルハウスとして、3階建木造住宅を建設する計画が提案され、近くその建設のために組合員より建設参加を募り、特別委員会を設置することとなった。

4. 老人常設集会場(老人福祉センター)建設計画の変更について

表記の計画については、その建設資金の一部を大阪府等からの補助金で賄うことになっていましたが、今回この交付を辞退し、自主的に計画を進めるよう変更することにした。(詳細は別項参照)

5. 住宅地の分譲について

組合で造成した狼谷住宅地については去る7月末をもって第1次分譲16区画のうち14区画の分譲を終えたが残る2区画の分譲について、今後組合員に対しては当初価格(3、3㎡当り30万円)に8月以降の経過利息(年7、2%の割合)を加算した金額、又非組合員に対しては、一応3、3㎡当り33万円の価格で夫々分譲されることとなった。



* 木材団地の町名(住居表示)

が変更される

木材団地内の町名(菅生、平尾)が今年度中に下記のとおり変更される予定です。この町名は美原町の諮問機関である住居表示変更審議会によって慎重な審議が行われ、去る8月2日、町長宛答申されたもので、これに基づいて昭和60年2月から実施される見込みです。

記

1. 国道309号線東側 木材団地1~4丁目○番○号
2. 国道309号線西側 青南台 1~2丁目○番○号

なお現町名を表示する封筒などの印刷物は来年2月から町名変更されることを考慮され必要最小限に作製された方がよろしいかと思ます。

《組合員企業の紹介シリーズ》『うちの会社』

【その4】 浦本木材株式会社 社長 浦本 雅史



当社は明治19年、浦本彌三郎が和歌山県伊都郡にて木材業「浦本商店」を開業し、主として高野山国有林材を和歌山方面に販売していました。大正8年、先々代〔浦本邦一〕は堺市に出張所を設け、官庁、各会社に納材、昭和23年創業70周年記念に際し浦本木材株式会社を設立、昭和37年、邦一他界により浦本悦子が社長就任、昭和47年経営の安定と多角化を旨とし株式会社浦本倉庫、48年株式会社浦本サービス(自動車駐車場)を設立しました。昭和58年私が社長に就任、縁が有りまして当団地にお世話になりました。営業方針としては良い品を安く、特に納期を厳守するをモットーとしています。取扱い商品は仮枠材、コンパネ足場板、枕木土木建築用材であります。今後は特に加工部門の拡大パレット、パネル、面木、目示棒、キャンパー等を美原工場で製造しております。また、不動産部門では建売、注文建築等も致しております。当地にきてお世話になり横の繋がり縦の一致した団結指導力のお陰で色々と若い私には大変勉強になり頑張っ参りたいと思つて居ります。今後ともよろしくお頼み致します。

「木材利用普及研修センター」～ニュース

《建物設計コンペについて》

既刊の本紙3号でお知らせした建物設計コンペについて、去る8月15日で応募者からの資料請求を締切った。同センターの建設は全国で初めての試みであり、建設対象がユニークな建物であるだけに、予想外の関心が集まり、応募資料の請求者(近畿地区在住者に限定)の数は181件の多数にのぼった。応募作品の提出期限は来る8月末日となっているが、関係者の話ではこのうち少なくとも40~50人は応募してくるのではないかと予想である。なお応募作品の審査は来る9月12日に専門の審査員によって行われ、最優秀作品には50万円、2~5位には各10万円の賞金が夫々贈られることになっている。

〔設備内装検討部会の発足〕

建物の建設に伴う内装設備(机、椅子、窓枠、階段など)を組合員の取扱い製(商)品から調達するため、同設備の納品希望者を委員として参加募集した結果、次の組合員の申し込みがあり同部会のメンバーとして登録された。

メンバー名	納品名
浅野木材(株)	フローリング、階段
葵建装(株)	建具、サッシ、建築施工
永大産業(株)	キッチンセット
共立木材(株)	ニヤトウ材、乾燥木取材
大弘産業(株)	銘木、天井板
トリスミ集成材(株)	集成材
(株)高島屋工作所	内装材、オーダー家具
(株)中川木材店	構造材、外構材
成瀬特殊木材(株)	階段、カウンター
(株)ヤマゲン	建材、外装部材
山安木工(株)	家具、椅子



以上のメンバーにより、建物の設計が終った段階で各内装品目に対しルールに基づいて入札が行われる予定。



木材業界の構造不況の中、我々はどのように生き残るか大きな課題を抱えながら日々努力を重ねて過ごしているのが現実ではないでしょうか。組合員全員が団結し各々の企業が最善を尽くし繁栄する事が協同組合の発展に繋がる事と確信しているしだいです。

さて20年来の願望であった土地問題も一段落し、また金融事業も一応順調な出発を見た所で皆様のご協力に感謝しているしだいです。今年は木材業界の念願であった木材普及センターも、林野庁のご協力により初年度予算で我々の団地に導入出来たのも、中川理事長はじめ皆様方の強力なバックアップの賜物と感謝しているしだいです。今後の運営に大変難しい問題がたくさん出て来るものと思われませんが、委員会を中心に研究、検討を重ね全国のモデルとなるように努力したいと思っています。

さて弊社のPRをさせて戴きます。現在集成材を中心に化粧階段及び廻り部材、カウンター(システムキッチン、出窓)を近畿2府4県と広島方面を主に販売しているしだいです。売上も年々伸びてはいるが何分小単位の商品故に販売チャージがかかり過ぎ、在庫管理等も困っています。時代の進歩に遅れないよう商品開発に努力していますがヒット商品が生み出せなくて困っています。何か良いアイデアがあればお知恵を拝借したく、日頃は組合員の皆様にたくさんお買上を戴き紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

【組合事務局だより】

1. 木材乾燥工場の廃材持込に関するお願い

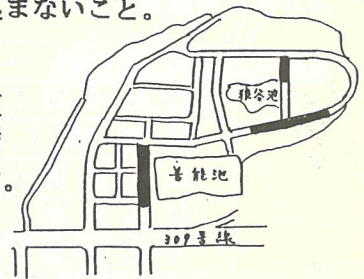
このたびボイラー作業を効率化するため、廃材燃料の投入方法を機械式に改造し、一方公害防止対策のためにも今後廃材の持込に関して下記の点を遵守していただくよう是非ご協力下さい。

記

- (一)、燃料投入容器の寸法が1,8m×0,6m×0,6mの箱型になっているため、極力その大きさ以内に裁断したものを持込むこと。
- (二)、原木丸太の切端などで大きく、しかも重量のある材は、炉を損傷させるため持込まないこと。
- (三)、C、C、A加工材等、公害物質の生ずる材は絶対持込まないこと。
- (四)、ビニールやゴム、空き缶などが混入したゴミ類を持込まないこと。

2. 住宅地道路の改修工事について

団地内の道路は逐次整備を行ってきていますが、今回国道309号線西側住宅地の道路のうち3か所(右図参照)の舗装工事が着工されました。工事の完成は9月末の予定です。



3. 事務局職員の動き

組合事務局の総務課長を担当していた石谷 博 職員は、このたび一身上の都合により、去る7月末で退職しました。

【編集メモ】

組合の関連会社として(株)大阪木材団地サービスが発足しました。当社の業績向上は間接的に組合の収益に寄与し、最終的には組合員の利益につながるものです。組合員皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。